

## 流通量増・売上減のアパレル業界 “在庫の見直し”が経営回復のカギ 過剰在庫の代理販売が好調のファッション物流企業 クローズドセールで在庫収益化 750名の来場で大盛況

アパレル、靴、バッグ、ジュエリーなどファッション物流に特化した業務を行っている株式会社オーティーエス（本社：東京都江戸川区 代表取締役社長：田中優一郎）は、ブランド価値を損なうことなく、アパレルやジュエリーの在庫をそのまま倉庫内で販売し収益化するサービス『カイトン倉庫』を展開しています。2019年11月22日（金）～23日（土）に開催されたクローズドセールでは、アパレル企業から10,000点以上の在庫商品が出品され、口コミから約750名が来場し大盛況となりました。



### ■ 倉庫に眠る在庫がどんどんキャッシュ化されていく『カイトン倉庫』

今年で提供4年目となる『カイトン倉庫』は、「倉庫で在庫が膨れ上がって困っている」というアパレルメーカーのニーズに应运えて始まった、不稼働在庫を倉庫に置いたまま当社が代理で販売するサービスです。

在庫処分セールはブランド価値が損なわれることが懸念されますが、当社はファッションに特化した物流企業としてアウトレットECとの在庫一元化、在庫買取サービス、クローズドセールの開催・運用、海外チャネルでの販売など多彩なオプションから、ブランドを傷つけることなく商品をキャッシュ化しています。

これにより、過剰在庫による保管コストを削減し、物流の健全化によって、在庫に振り回されがちなアパレル経営をサポートします。

### ■ アパレルを倒産に追い込む負のスパイラルを物流から打破！物流費40%減も可能に

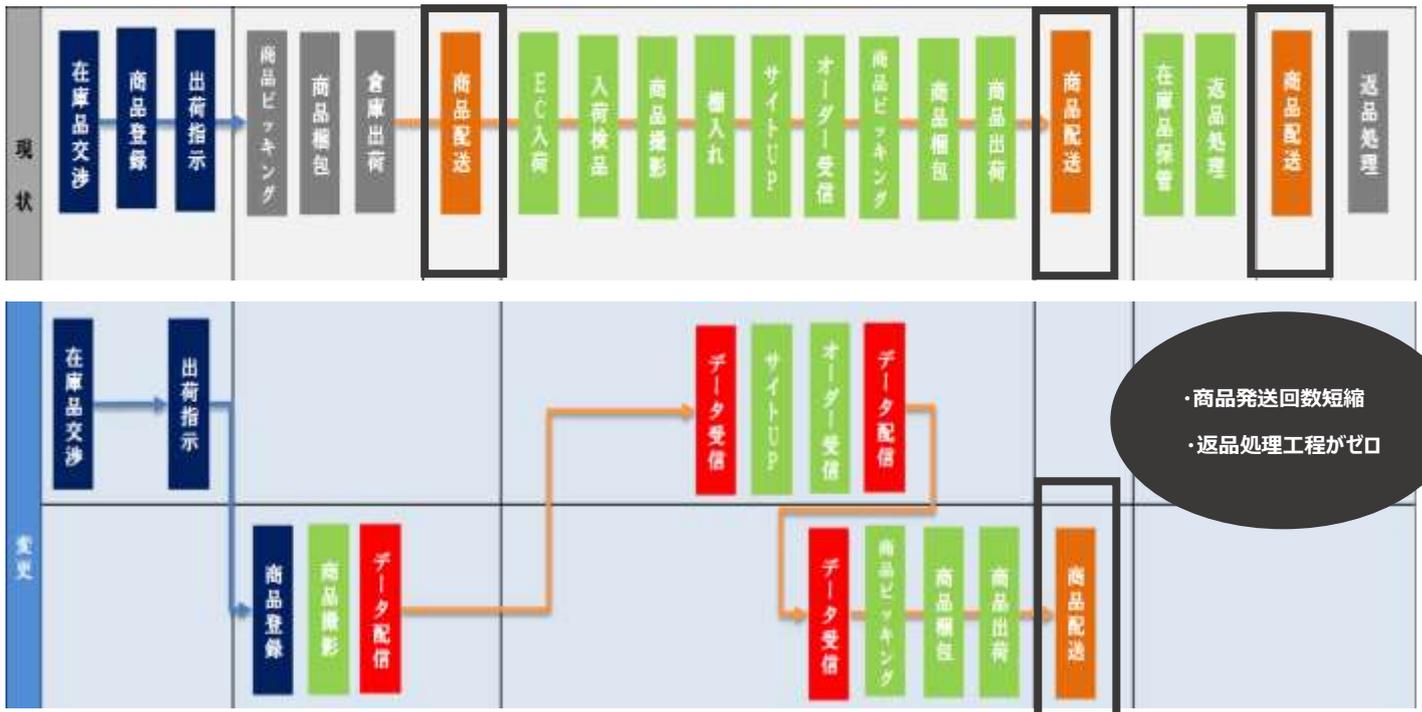
当社は、1986年創業の、ファッションに特化した物流企業です。

バブル期から今に至るまでの30年間で、アパレルメーカーを取り巻く状況は激変しました。経産省が平成30年6月に発表した『繊維産業の課題と経済産業省の取組』によると、国内のアパレル市場規模は、バブル期の15兆円から10兆円程度に減少する一方、供給量は20億点から40億点程度へとほぼ倍増しています。

そんな時流の中で、当社は「商品が売れない」→「在庫が増える」→「セールの多発」→「キャッシュフローの悪化」→「経営状態の悪化」という負のサイクルに陥るアパレルメーカーを多く見てきました。この悪循環の中で、何がボトルネックになっているのか。当社では“在庫問題”が経営回復のカギを握っていると考え、長年ファッション物流に関わってきた使命と、顧客からの苦悩の声をきっかけに、2015年、代表の田中が命名し『カイトン倉庫』がスタートしました。

●例：企業 A

在庫処理工程が 6 割減ったことにより、在庫処理による物流コスト 40%減！



【サービス概要】

名称： カイテン倉庫

提供開始：2015 年

内容： ブランド価値を毀損せずに、アパレル・ジュエリーの在庫を素早く処分するサービス。  
倉庫の在庫を素早く現金化が可能。

費用： 通常入出庫、及びスペースなどの基本費用、商品買取の場合は、取り決め金額による。

【『カイテン倉庫』6つのメリット】

- ▼倉庫に眠っている在庫を倉庫においたまま販売可能※販売方法による
- ▼手続きは不要。オーティーエスが販路の確保と出品手続きを行います
- ▼ブランド価値を落とさず在庫処理ができます
- ▼在庫処理の物流コストや工程が減ります
- ▼返品やクレーム処理はオーティーエスが行います※販売方法による



■アイデアとチャレンジでアパレル経営をサポートし、ファッション業界にさらに貢献できる物流企業に

ファストファッションブームもひと段落しアパレル経営が過渡期にある今、当社は「物流からファッションを元気に！」をミッションに、アパレルメーカーをサポートすべく取り組んでいます。

アパレルの売り方が、リアル店舗から EC へ切り替わっていく時代を迎え、より効率的・効果的な物流サービスを提供し、ファッション業界の活性化に貢献していきます。

## 【会社概要】

商号： 株式会社オーティーエス  
代表： 代表取締役社長 田中 優一郎  
本社所在地： 東京都江戸川区南葛西5丁目16番1号  
電話： 03-5605-6511  
ホームページ： <http://www.e-ots.jp/>  
設立： 昭和61年10月1日  
資本金： 6,000万円  
売上高： 32億5000万円  
従業員数： 842名  
事業内容： ファッション物流、ジュエリー物流、EC物流のパイオニア

### 本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社オーティーエス 広報事務局  
担当：前田（携帯 070-2194-4329）  
TEL：03-5411-0066 FAX：03-3401-7788  
e-mail：pr@netamoto.co.jp